

③平成30年度 保護者教育活動アンケート集計結果について

平成31年1月8日 春日部市立宝珠花小学校

回収数 51/54 回収率94.4%

合計人数 (人)

[A: そう思う B: ややそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない]

比較No.	評価項目	0%	20%	40%	60%	80%	100%	No	A	B	C	D	
◎	1 お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしている。			70.6%		25.5%	3.9%	1	36	13	2	0	
	2 お子さんは、授業が楽しくわかりやすいといっている。			54.9%		39.2%	5.9%	2	28	20	3	0	
	3 お子さんは、元気な「あいさつ」や「返事」がしっかりできている。			49.0%		45.1%	5.9%	3	25	23	3	0	
	4 保護者として、お子さんの見本となるような「あいさつ」や「返事」をしている。			39.2%		52.9%	7.8%	4	20	27	4	0	
	5 お子さんは、自分の考えや意見をはっきり話したり書いたりできるようになった。			45.1%		41.2%	13.7%	5	23	21	7	0	
△	6 お子さんは、家庭学習や前日の学習準備など約束を守り、忘れずいつも行っている。			45.1%		33.3%	19.6%	2.0%	6	23	17	10	1
	7 保護者として、お子さんの家庭学習や連絡帳等毎日必ず目を通し、発達段階に応じて学習に支障のないよう配慮している。			52.9%		41.2%	5.9%	7	27	21	3	0	
◎	8 保護者として、お子さんの基本的な生活基盤である「早寝・早起き・朝ご飯」が身につくよう日常的に指導している。			76.5%		21.6%	2.0%	8	39	11	1	0	
◎	9 学校は、学習の基礎・基本が身につくよう工夫して取り組んでいる。			70.6%		27.5%	2.0%	9	36	14	1	0	
	10 学校は、お子さんの長所を伸ばす学級作り、一人一人が認められるような学級づくりの実現に努めている。			58.8%		33.3%	7.8%	10	30	17	4	0	
◎	11 日常生活の中で道徳の授業の成果と思われるような様子がみられる。			39.2%		56.9%	3.9%	11	20	29	2	0	
△	12 学校における年間目標「言葉づかいに気をつける」という指導が家庭生活の中でも成果としてみられる。			21.6%		52.9%	23.5%	2.0%	12	11	27	12	1
△	13 「正しい言葉づかい」「美しい言葉づかい」等、保護者として、子どもの手本となるよう日常的に努めている。			23.5%		47.1%	27.5%	2.0%	13	12	24	14	1
	14 学校は、いじめや差別のない教育実践に取り組んでいる。			52.9%		39.2%	7.8%	14	27	20	4	0	
◎	15 学校は、登下校指導、安全指導等、命の大切さや決まりを守る態度を育てよう取り組んでいる。			66.7%		29.4%	3.9%	15	34	15	2	0	
	16 児童の登下校の様子等を見たとき、集団生活や安全な生活に必要なきまりを守っている。			43.1%		51.0%	5.9%	16	22	26	3	0	
	17 学校は、保護者からの学習や生活に関する相談、連絡にきめ細かに対応している。			70.6%		23.5%	5.9%	17	36	12	3	0	
◎	18 学校は、様々な体験活動を取り入れたり少人数指導、外部との交流活動等、指導の工夫に取り組んでいる。			76.5%		21.6%	2.0%	18	39	11	1	0	
◎	19 学校は、校舎内外の整備、美化等、児童が安全に気持ちよく学校生活が送れるよう取り組んでいる。			78.4%		17.6%	2.0%	19	40	9	1	0	
◎	20 学校は、授業や行事等の公開、学校・学年(学級)便り等の発行に努め、開かれた学校づくりに取り組んでいる。			86.3%		13.7%	0.0%	20	44	7	0	0	
◎	21 保護者として、学校便り、学年・学級便り、保健便り、給食便り等には、必ず目を通している。			84.3%		15.7%	0.0%	21	43	8	0	0	
	22 総合評価			57.5%		34.8%	7.5%	22	615	372	80	3	

※比較……95パーセント以上◎、80パーセント未満△

(1) 記述内容

- ・時々、用意の項目で、図工の材料がいないとの連絡と、子どものいるとの情報が違い、迷うことがある。変更等があったら、マチコミにて、連絡がほしいとすることがありました。
- ・低学年のみの下校の時、つきそいありがとうございます。
- ・先生の目の届かないところ、保護者の目がととかないところでは、日常的にいじわるがあるようです。学校と家庭とで子供たちに指導できることはないでしょうか。
- ・いつもお世話になってます。至らない点が多々ある保護者ですが、学校や先生方のおかげで、楽しく学校生活が送れているようです。
- ・少人数ならではの他学年との交流が多いので、『全校みんなが友達』という感じがとてもよい関係だと思います。
- ・子どもたちの指導や相談だけでなく、親まで親身になって大変お世話になっております。閉校まで本当に残り少ないですが、どうぞ引き続きよろしく願いいたします。

(2) 分析

- ・比較的評価の高い項目(「そう思う」「ややそう思う」が80%以上)は、21項目中18項目となりました。学校の取組については、①楽しい学校生活、⑧「早寝、早起き、朝ご飯」の指導、⑨基礎基本の学習、⑪道徳の授業、⑮登下校指導・安全指導、⑱少人数指導、⑲安全な学校生活、⑳開かれた学校づくり、㉑学校からの発信の9項目で高い評価(およそ95%以上)を得ています。
- ・学校の取組で評価の低かった項目(「そう思う」「ややそう思う」が80%以下)は、⑥家庭学習、⑫言葉づかい、⑬正しい言葉づかいの3項目となりました。⑥、⑫、⑬については、家庭と連携して、指導することが必要となります。
- ・昨年度、評価の低かった⑬正しい言葉づかいについては、今年度も評価が低い項目になっています。今後も、家庭と協力しながら、丁寧な言葉づかいを指導していきたいと思ひます。また、教師や親の目が届かないところでいじわるがあるとご指摘を受けました。学校でも、日頃のこどもの会話をよく聞きながら、いじわる等がないかどうか注意していきたいと思ひます。
- ・児童の生活アンケートでは、いじめがない生活ができています。
- ・今後とも子どもたち一人一人のよさを伸ばすとともに、課題を明確にしてご家庭との連携を図ってまいります。よろしく願いいたします。